

次の問題をよく読んで、正しいと思うものには「正」を、誤りと思うものには「誤」を、それぞれ答えなさい。ただし、問91～95のイラスト問題については、(1)～(3)のすべてに正解しないと得点にはなりません。

1
目

- 問1 車を車庫から後退して出さなければならない場合は、同乗者や家族の者に後方の安全を確かめてもらうようにする。
- 問2 黄色の信号に対面した車は、他の交通に注意して進行できる。
- 問3 12歳未満の子どもを車に乗せるときは、子ども2人を大人1人で計算して乗せるようにする。
- 問4 図1の標識のある交差点では、原動機付自転車は二段階の方法で右折しなければならない。
- 問5 長時間連続して運転するのは危険なので、少なくとも2時間に1回程度の休息をとるようにする。
- 問6 雨の日は、前面ガラスが濡れたり曇ったりして見通しが悪くなるので、十分に安全を確かめて運転する。
- 問7 貨物自動車の荷台に荷物を積むとき、片寄ったり高くなったりすると、車は横転しやすくなる。
- 問8 大型特殊免許を受けた者が、総排気量80ccの二輪車を運転した。
- 問9 車を駐車場へ入れるため歩道を横断するときは、歩道を通行している歩行者に注意して、徐行しなければならない。
- 問10 交通事故で歩行者に軽いけがをさせたときは、医師の診断を受けさせれば、警察官に報告しなくてもよい。
- 問11 図2の標識は、「下り急こう配あり」を表している。
- 問12 オートマチック車で長い坂を下るときは、チェンジレバーを「2」か「1」に入れ、エンジンブレーキを活用するとよい。
- 問13 日常点検のとき、番号灯のランプが切れていたが、夕方までには帰宅するので、そのまま運転して出かけた。
- 問14 強風のときは、ハンドルを取られやすいので、速度を落として運転する。
- 問15 ラジエータの冷却水の量を点検した後は、キャップが確実に閉まっているかを点検する。
- 問16 子どもが数人、道路上でスケートボードで遊んでいたのを、警告器を鳴らして注意を促し、その横を通過した。
- 問17 車両通行帯が黄色の線で区画されているときは、その線を越えて進路を変更してはならない。
- 問18 図3の標識は、自動車と原動機付自転車は通行できないことを表している。
- 問19 車両通行帯のある道路で、前車を追い越そうとするときは、その車の左側を通行することができる。
- 問20 安全地帯のない停留所で、乗降のため停車している路面電車に追いついたときは、その横を徐行して通過する。
- 問21 横断歩道と自転車横断帯は、そこを通行するのが歩行者と自転車の違いであって、自動車の運転者のとるべき運転方法は同じである。
- 問22 道路は公共の場所だから、交通が少なく広い道路であれば、車庫代わりに使用してもよい。
- 問23 自動二輪車は車幅が狭いので、一方通行路を逆方向へ進行できる。
- 問24 運転者は、消音器を取り外したり、改造した自動車や原動機付自転車を運転してはならない。
- 問25 図4のような手による合図は、左折か左に進路変更することを表している。
- 問26 二輪車でカーブを曲がるときは、ハンドルを切るのではなく、車体を傾けることによって自然にカーブする要領で行う。
- 問27 「車両横断禁止」の標識がある道路では、道路の左側に面した車庫に出入りするための左折をとまう横断も禁止されている。
- 問28 車を運転中に携帯電話を使用してはならないが、メールの着信を確認する程度であればかまわない。
- 問29 追い越しをするときは、前方の安全を確かめるとともに、バックミラーなどで右側や右斜め後方の安全を確かめてから行う。
- 問30 車の自然の流れで、不必要に急加速や急減速を繰り返して走ると、他の車に迷惑を及ぼすことになる。
- 問31 シートベルトは、運転者はもちろん同乗者にも着用させなければならない。
- 問32 図5の標識は、危険物の格納庫があるので、車は通行してはならないことを表している。
- 問33 普通自動車は、路面電車が通行していないときは、いつでも軌道敷内を通行できる。
- 問34 後車輪が右へ横滑りを始めたときは、まず急ブレーキをかける。
- 問35 自動車は、自転車が行き止まりの道に進入してはならない。
- 問36 光化学スモッグが発生しそうときは、車の運転は控えるようにする。
- 問37 こう配の急な上り坂でも、人の乗り降りのための停車はできる。
- 問38 高速道路の本線車道では、転回したり、後退したり、中央分離帯を横切ったりしてはならない。



図1



図2



図3



図4



図5

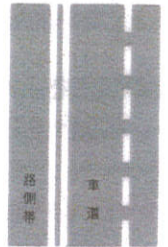


図6



図7



図8



図9



図10



図11

- 問39 図6の標示がある道路では、路側帯に入って駐停車することはできない。
- 問40 自動車専用道路の本線車道が合流するところで、前方の本線車道の優先が指定されているときは、その本線車道の車の進行を妨げてはならない。
- 問41 ハンドブレーキのレバーをいっぱいに引いたとき、引きしろが残っているのは不良である。
- 問42 普通免許を受けていれば、最大積載量4トンのトラックを運転することができる。
- 問43 雨の日は、路面電車のレールの上や工事現場の鉄板の上などは滑りやすくなるので、とくに注意して運転する。
- 問44 山道では、自分が通行区分を守って走っていても、対向車がカーブなどで中央線を越えて走ってくることもあるので、十分注意する。
- 問45 狭い坂道の行き違いは、下りの車が上りの車に進路を譲る。
- 問46 図7の標識のある道路は、荷台から3.3メートルを超える荷物を積んだ車は通行できない。
- 問47 オイルレベルゲージでオイルの量を点検するときは、車を平らな場所に置き、エンジンを止めて数分たってから測る。
- 問48 一方通行の道路を通行中、後方から緊急自動車が登場してきたときは、必ず道路の左側端によって進路を譲らなければならない。
- 問49 マフラーが破損すると、排気音は大きくなる。
- 問50 片側3車線の道路の交差点で、青色の右折の矢印信号に対面した原動機付自転車は、黄色や赤色の信号であっても、矢印の方向へ右折できる。
- 問51 駐車禁止の場所で、運転者が乗車したまま4分間友人を待った。
- 問52 左右の見通しがきく踏切であっても、信号機がないときは、その直前で一時停止して、安全を確認しなければならない。
- 問53 図8の標識のある場所で、前方の安全が確認できないときは警音器を鳴らさなければならない。
- 問54 道路の中央に黄色の線が引かれていても、右側部分にはみ出さなければ追い越しをしてもよい。
- 問55 高速自動車国道に入る場合、加速車線があるときは、その加速車線で十分に加速して入る。
- 問56 ミニカーは、普通自動車であっても、高速自動車国道や自動車専用道路は通行できない。
- 問57 自動車が一方向通行路で右折するときは、道路の右端に寄って徐行しなければならない。
- 問58 高速自動車国道の本線車道から減速車線へ出るときは、減速車線に入ってからブレーキをかけて、十分に速度を落とす。
- 問59 日常点検をするとき、タイヤにクギなどの金属片が噛み込んでいたり、刺さったりしていないかも点検する。
- 問60 図9の標示は、普通自転車がこの標示を越えて交差点に進入してはならないことを表している。
- 問61 下り坂でブレーキが効かなくなったときは、チェンジレバーをニュートラルの位置に入れるとよい。
- 問62 赤色の灯火の信号に対面した車は、停止位置で一時停止した後に進行できる。
- 問63 自動車専用道路の本線車道を通行中、出口に近づいたときは、あらかじめその前から出口に接続する車両通行帯を通行する。
- 問64 前進している途中で後退するときは、車が完全に停止してからチェンジレバーをバックに入れる。
- 問65 運転者は、つねに心身の状態を良好に保ち、安全運転に努めなければならない。
- 問66 警察官が灯火を横に振っている信号は、灯火が振られている方向へ進行する交通に対しては、信号機の黄色の信号と同じ意味である。
- 問67 図10の標識があるところでも、道路がすいていて他の車の妨害にならなければ転回することができる。
- 問68 暗いトンネルに入ると、視力が急激に低下するので、あらかじめその手前で速度を落としたほうがよい。
- 問69 トンネル内は暗くて危険なので、すべて追い越し禁止である。
- 問70 運転中の疲労による影響は、手や足に最も強く現れ、ハンドル操作やブレーキ操作が遅れやすくなる。
- 問71 前の車が自動二輪車を追い越そうとしているとき、その車を追い越すことができる。
- 問72 車が踏切内で故障して動けなくなったので、整備工場へ連絡した。
- 問73 オートマチック車は、エンジン始動直後にチェンジレバーをドライブに入れると、急発進することがある。
- 問74 図11の標識のある交差点では、左折は禁止されている。
- 問75 片側ががけになっている道路で、安全な行き違いができないときは、山側の車が一時停止して道を譲るようにする。
- 問76 普通免許を受けていれば、けん引装置のある車両で、車の総重量800キログラムの被けん引車をけん引して運転できる。
- 問77 タイヤの空気圧が低すぎると、燃料の消費が多くなり、スタンディング・ウェーブ現象もおきやすくなる。

- 問78 交通事故の現場には、ガソリンやオイルが流れていることが多いので、火気には十分注意する。
- 問79 高速道路で故障した場合、運転者は必要な危険防止の措置をとった後は、車に残らずに安全な場所に避難するようにする。
- 問80 右折しようとして道路の中央に寄っている自動車を追い越すときは、その左側を追い越すことができる。
- 問81 図12の標識のある通行帯は、おもにトラックが通行するので、普通乗用自動車は通行してはならない。
- 問82 自動車が駐車場に入るため右折する場合は、あらかじめ道路の左端に寄って一時停止し、その後徐行して右折する。
- 問83 総排気量100ccの自動二輪車が他の車をけん引するときの最高速度は、30キロメートル毎時である。
- 問84 坂道に駐車して車から離れるときは、ギアをニュートラルにいれ、ハンドブレーキをかけておく。
- 問85 雪道や凍りついた道では、タイヤチェーンかスタッドレスタイヤなどをつけて、速度を十分落として運転する。
- 問86 運転中、大地震が発生したときは、そのまま運転を続け、なるべく早く遠くへ避難したほうがよい。
- 問87 1本の白線で表示されている路側帯は、幅が広いときに限り、その中に車を入れて駐車や停車ができる。
- 問88 図13の標識をつけた車に対しては、車の前方に幅寄せをしたり、前方に無理に割り込んだりしてはいけない。
- 問89 高速自動車国道を通行中、故障して走れなくなったときは、必ず停止表示器材を置いて、事故防止に努めなければならない。
- 問90 自動車を運転するときは、運転免許証、自動車検査証、強制保険証などがあるかどうかを確かめなければならない。
- 問91 前車に続いて5キロメートル毎時で進行しています。踏切を通過するときは、どのようなことに注意して運転しますか？



図12

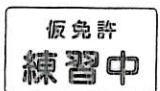
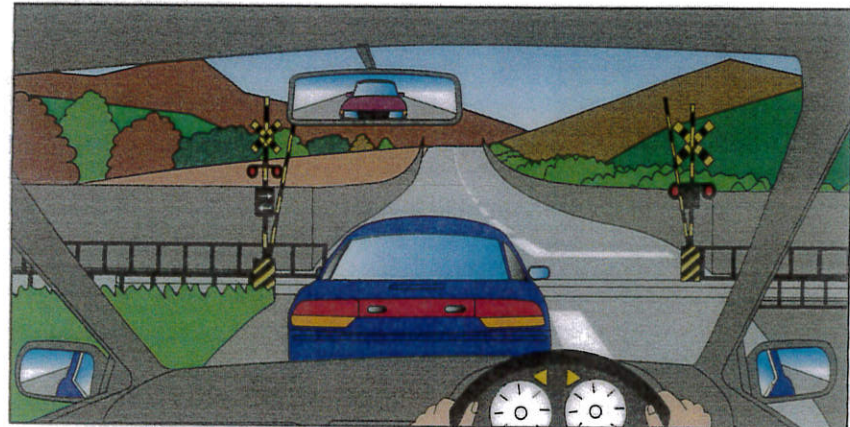
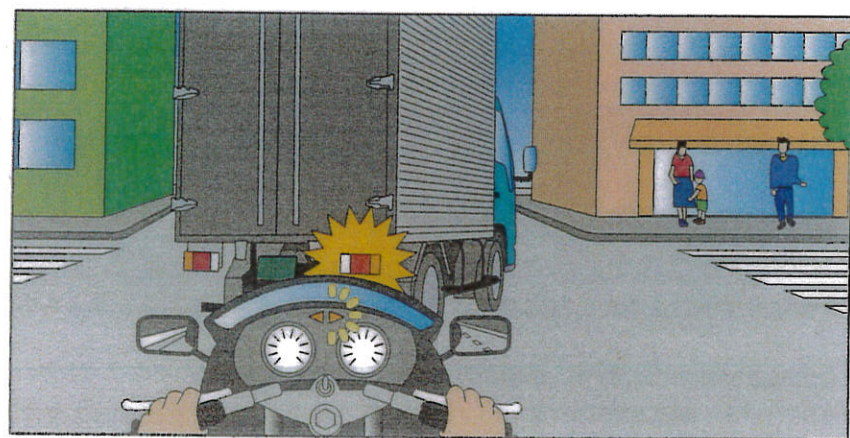


図13

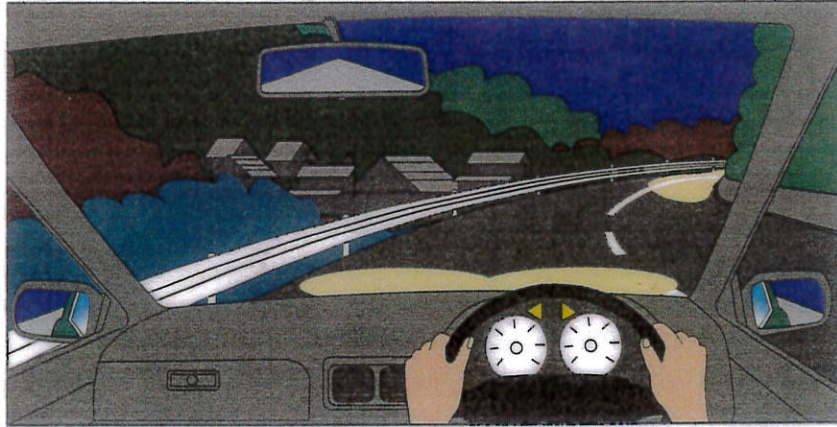


- (1) 後続車が接近しているので、前車との車間距離をとらないで止まる。
- (2) 自車はオートマチック車であり後退することはないので、ハンドブレーキを使わずに発進する。
- (3) 前車が安全確認しているので、停止せずに低速ギアのまま通過する。
- 問92 交差点の中をトラックに続いて5キロメートル毎時で進行しています。右折するときは、どのようなことに注意して運転しますか？



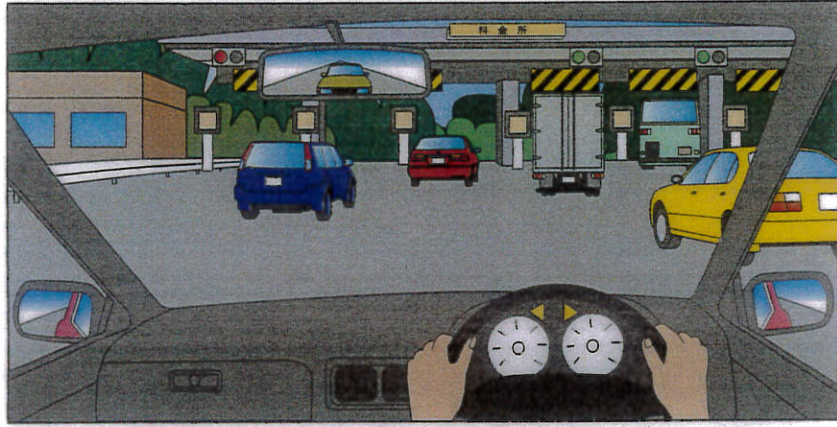
- (1) トラックのかげで前方が見えないので、トラックの右側方に並んで右折する。
- (2) トラックのかげで前方が見えないので、一時停止してトラックが右折したあと対向車が来ないことや、歩行者の動きを確かめて右折する。
- (3) トラックのかげで前方が見えないので、トラックに続いてそのすぐ後ろを右折する。

問93 40キロメートル毎時で進行しています。どのようなことに注意して運転しますか？



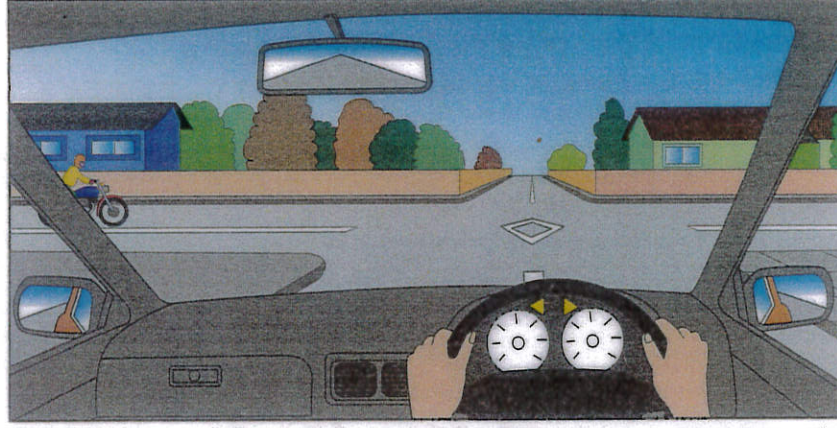
- (1) 対向車が道路の中央からはみ出してくることがあるので、速度を落とし左に寄って進行する。
- (2) 左側のガードレールに接触するといけないので、中央線寄りを進行する。
- (3) 見通しの悪いカーブにさしかかるので、前照灯を上下に切り替えて対向車に自分の車の存在を知らせ速度を落として進行する。

問94 高速道路の料金所付近を40キロメートル毎時で進行しています。どのようなことに注意して運転しますか？



- (1) 左右の車が割り込んでくるかもしれないので、左右の車の動きに注意しながら進行する。
- (2) 前方の乗用車に近づいてから急に減速すると、後続車に追突されるかもしれないので、早めにブレーキを数回に分けて踏み速度を落とす。
- (3) 左右の車に割り込まれると危険なので、速度を上げて乗用車との車間距離をつめる。

問95 30キロメートル毎時で進行しています。交差点を直進するときは、どのようなことに注意して運転しますか？



- (1) このままの速度で進行すると、左側から来ている二輪車と衝突するおそれがあるので、速度を落として進路を譲る。
- (2) 左側から二輪車が来ているので、交差点の手前で一時停止する。
- (3) 左側から来ている二輪車は自車に気づいていると思うので、このままの速度で進行する。